

令和2年度 横浜市立四季の森小学校 学校だより

このまちに生き、共に輝く子

ねばり強く取り組む子 思いやりのある子 命を大切にする子 地域に愛着をもつ子 社会への視野を広げる子



四季の森

5月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shikinomori/>

家庭でできる「教育」を

校長 笹原 洋子

四季の森小学校の校庭では梅や桜の花が散り、藤の花の季節となりました。今年、この花はほとんどの子ども達に見られることなく過ぎていきました。それでも、植物は巡る季節の中で、美しく咲き誇っています。それと同じように、四季の森小の子ども達は、それぞれの場所で、元気に過ごしていることと思います。

新型コロナウイルス関連のニュースが連日報道されています。それらの情報を見る限り、今の状況は簡単には変わりそうもありません。まずは、大人が前向きな気持ちで生活することを心がけたいものです。保護者の皆様から、「こんなに勉強をしないでいて、いいのかしら？」と不安になったり、心配になったりしている声が聞こえてきています。でも、今、一番大事なことは「健康でいること」です。まずは、命を守ることを最優先に考えましょう。教科書の学習は、休業期間中に自分で進められるお子さんはもちろん取り組んでみましょう。ですが、学校再開後に学校でも学習します。心配せず、お子さんのペースで、やれそうなことがあったら取り組むようお声がけをお願いします。

こんな時ですから、「教育」とは何かを考えてみましょう。ただ単に知識や教養を身に付けることだけいうのではありません。簡単に言うなら、「社会の中でよりよく生きるための基礎力を養うこと」だと思います。自分自身が社会のために何ができるかを一緒に考えること、自分の気持ちをコントロールする方法を考えることも教育です。子どもの年齢によっては、保護者の皆さんの生き方、働き方、考え方などを子どもたちに話してみるのも素晴らしい教育だと思います。昔から、「子どもは親の背中を見て育つ」と言われます。親に限らず、子ども達は身近にいる大人たちのことをよく見えています。しばらく、学校教育が行えない間、それぞれのご家庭での「家庭教育」をどうぞよろしくお願いいたします。

今までに経験したことがないこと、しかも先が分からないことに対応するのは、大人でも大変です。保護者の方も悩んでしまったときには、だれかに相談しましょう。今回、四季の森小では、保護者の方が相談しやすいように、学校再開まで2年生以上は旧担任が中心に対応することにしています。お子さんの様子等で困ったことがあったら、遠慮なく学校へ電話してください。学校の対応可能時間は平日の8:15~16:45です。

<地域の皆様へ>

子ども達には「3密」にならない遊び方をするよう指導しています。実際に遊んでいる場面で、3密になっている所を見かけたら、子ども達または保護者にお声がけいただくか、学校にお知らせいただけますようお願いいたします。電話 952-1585

